



IT経営キャラバン隊事務局のメンバー
 写真上段左から ITコーディネータ協会 小林寛三氏、
 久保寺良之氏、那波幸光氏。
 下段左から マイクロソフト 秋本則政氏、白水公康氏

活用を推進する仕組みを作ることだ。そのため、「キャラバン隊の前後に必ず関係者のミーティングの場を設け、その後の関係を築いてもらうようにしている」そうだ。

この点で一歩踏み出したのが、関東地区で真っ先にIT経営キャラバン隊を実施した横須賀商工会議所である。

「1月18日のセミナー開催を通じてマイクロソフトなどのITベンダー、実績のあるITコーディネータとネットワーク作りができました。早速、次のセミナーを企画しました」



1月18日に横須賀商工会議所で開催されたIT経営キャラバン隊セミナー風景。関東の初回として出陣式も行われた。

ITコーディネータ協会
 関隆明会長



地域ベンダーの
 相談ブースも設
 置された

横須賀商工会議所情報企画課の工藤幸久主任はこう言う。4月には仙崎鐵工所社長の沼りえ氏、ITコーディネータ斎藤順一氏を招き「いい会社づくりセミナー」を、

5月には「最新ICT動向セミナー」を実施。さらにIT企業の交流会やホームページ活用セミナーなども企画中だという。

また、セミナーの開催と連動し



横須賀商工会議所 情報企画課
 工藤 幸久 氏(右)、谷田 久代 氏



横須賀商工会議所が開設している「お買い物屋さん.com」地域の方に地域の商品を知ってもらうというコンセプトで運営

<http://www.sukaichi.com>

て、地域のITベンダーと地域企業の出会いの場や活動基盤作りが視野に入れられている。

工藤主任は「商工会議所としても営業ツールのバリエーションが増え、地域ニーズに柔軟に対応できる」とキャラバン隊のメリットを説明するが、このように商工会議所側がIT活用推進に積極的であるかどうか、成果を左右するだろう。

横須賀商工会議所は、平成14年からパソコンと携帯電話のホームページが持てるサービスを開始。

この際に情報企画課の谷田久代氏をはじめとする職員が地域商店街に説明に回り、ホームページの必要性を訴えた。そして、地域企業とのつながりから、ポータルサイト「ヨコスカイチバン」、地域ショッピングモール「お買い物屋さん.com」など、ホームページを通じたIT活用支援を深めてきたのである。

このような数年にわたる活動基盤が、IT経営キャラバン隊の出会いを生かした要因の一つでもある。